

## 食糧とエネルギー分野に関する国際会議

### 町の魅力を国内外へ発信

3月18日、町文化ホールで「食料・エネルギー分野のイノベーションによる地方活性化に関する国際会議 (ISLife2017)」がありました。

会議は、1月に町と包括的連携協定を締結した長岡技術科学大学(新潟県長岡市)と鹿児島工業高等専門学校(霧島市)の共催で開催され、関係者を含め約300人が参加。食料・エネルギー分野における国内外の有識者や、鹿児島県出身の国会議員らが講演しました。町の地方活性化に向けた取り組みを評価したほか、参加した2校の学生らによる町の活性化案の発表や農業用アシストスーツの披露などがあり、川添健町長自ら試着するなどして盛り上がりを見せました。



↑パネルディスカッションに参加する川添町長

## 自衛官募集相談員へ委嘱状

### 自衛官募集の活動を支援

自衛官募集相談員委嘱状交付式が3月3日、役場町長室で行われました。

自衛官募集相談員とは、自衛隊の広報や志願者への情報提供、相談のほか、防衛意識の普及など防衛基盤の育成にも貢献する重要な役割を担っています。

交付式では、川添町長から前田穂さん(葛輪)と内田万吉さん(母良木)の2人に委嘱状が交付されました。

2人は、平成30年度までの2年間、自衛官募集相談員として活動されます。



↑委嘱された内田さん(写真左)と前田さん(写真右)

## 町内小中学校で入学式

### 新たな笑顔の友だちが加わる

4月6日、町内の小中学校で入学式がありました。

獅子島小中学校では、保護者が見守るなか、小学生8人、中学生3人が1年生として入学し、新たな笑顔の仲間たちが同校に加わりました。

式では、金子哲之校長が「お友だちと仲良く、先生の言うことをしっかり聞いて、自分のことは自分でできるよう頑張ってください」と式辞を述べました。

今年度の町内の入学生は、小学校93人、中学校102人の計195人です。



↑新中学1年生に手を引かれ入場する新小学1年生

## チャリティ資金を寄付

### 長島の子育て支援に

3月6日、鹿児島興業信用組合本部の鮫島俊三総務部長が役場町長室を訪れ、同組合主催のチャリティゴルフコンペで集まった寄付金を川添町長へ手渡しました。

同組合は、平成11年から年に1~2回の頻度で顧客を交えて「チャリティゴルフコンペ」を開催。参加者から寄せられた資金が、一定額になった時点で、県内の各自治体へ寄付をしています。

鮫島総務部長は「長島町の子育て支援事業に役立ててほしい」とあいさつしました。

いただいた寄付金は、ぶり奨学基金へ充て、本町の子育て支援に活用させていただきます。



↑町長へ寄付金を手渡す鮫島本部長(写真中央左)

## 長島町建友会が海岸愛護運動で受賞

### 海岸の美化清掃に大きく貢献

長島町建友会(木場盛二会長)が、平成28年度海岸愛護運動において、鹿児島県知事から表彰され、3月15日、役場町長室で伝達式が行われました。

長島町建友会は、長年にわたって、あづま海水浴場と小浜海岸の海岸美化清掃に貢献されてきたことが評価され、今回の受賞となりました。

表彰を受け、藤川奉文副会長は「今回の海岸愛護運動表彰の受賞をうれしく思っている。これからも長島町の美化活動について建友会一同協力して美しい長島を作るよう頑張っていきたい」とお礼のあいさつをしました。

## 村田シマノさん100歳のお祝い

### いつまでもお元気で

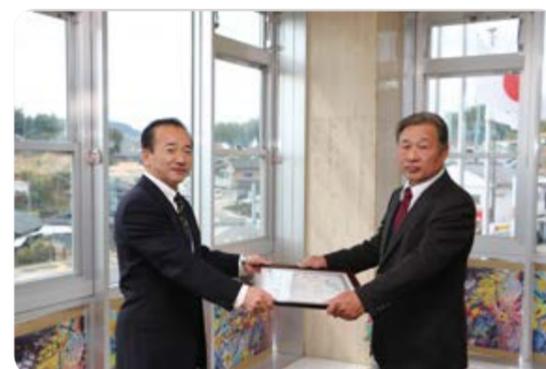
100歳を迎えた村田シマノさん(小浜)のお祝いのため、3月6日に川添町長が達者の家を訪問しました。

多くの人たちからの祝福の中、川添町長は「いつまでもお元気で」と声をかけながら、村田さんへ表彰状を手渡すと、村田さんは、笑顔で受け取りました。

その後、利用者の皆さんによる、踊りや歌の披露が始まり、賑やかな雰囲気の中、皆で村田さんの長寿を祝福しました。



↑利用者ら全員から祝福をうける村田さん(写真中央)



↑表彰の伝達を受ける藤川奉文副会長(写真右)